

仕 様 書

本仕様書は、_____ 殿に納入する

_____ 1991-3P, 3P1/3R, 3R1 _____ に適用し、ハウジングの全極に
最大適合導体の電線を圧着した適合端子を装填した状態にて、下記を満足する事。

【1. 電気的性能】

項番	項 目	条 件	規 格
1-1	最 大 定 格 電 圧 電 流		AC 600V 11A DC V A
1-2	接 触 抵 抗	コネクタを嵌合させ、開放電圧 20mV 以下、短絡電流 10mA にて測定	10 mΩ 以下
1-3	耐 電 圧	端子相互間、端子アース間に AC1500Vを1分間印加し	異状なきこと
1-4	絶 縁 抵 抗	端子相互間、端子アース間に DC500V印加	1000MΩ 以上

【2. 機械的性能】

項番	項 目	条 件	規 格	
2-1	挿 入 力	毎分 25±3mm の速さで	第 7 項 参 照	
2-2	抜 去 力	毎分 25±3mm の速さで	第 7 項 参 照	
2-3	繰 返 し 動 作	無通電状態にて1分間に10回以下の速さで、挿入、抜去を30回繰返す	接 触 抵 抗	20 mΩ 以下
			挿 入 力	第 7 項 参 照
			抜 去 力	第 7 項 参 照
2-4	端 子 保 持 力	各端子毎の引抜けは毎分25±3mmの速さで	9.1 kgf 以上	
2-5	端 子 強 度	半田付用において全ての方向に1分間、500gfの力を加え	割れ、折れのないこと	

【3. その他】

項番	項 目	条 件	規 格	
3-1	端子温度上昇	任意の単極にAC最大定格電流を通電し	30 ℃ 以下	
3-2	耐 振 動 性	DC 1mA通電状態において 相対振巾 1.5mm 10~55~10Hz/分 X Y Z方向 各2時間	外 観	異状なきこと
			接 触 抵 抗	20 mΩ 以下
			瞬 断	1 μ sec. 以下

項番	項目	条件	規格	
3-3	耐衝撃性	DC 1mA通電状態にて、50GをXYZ方向 各3回加え	外観	異常なきこと
			瞬断	1 μ sec. 以下
3-4	半田付け性 (半田付けタイプに適用)	端子を本体の取付け基準面より1.2mm迄、230 \pm 5 $^{\circ}$ Cの半田に3 \pm 0.5秒浸し	浸した表面の3/4以上に付着のこと	
3-5	半田耐熱性 (半田付けタイプに適用)	端子を本体の取付け基準面より1.2mm迄260 \pm 5 $^{\circ}$ Cの半田に5 \pm 0.5秒浸し	端子のガタ、割れ等異常なきこと	
3-6	耐熱性	コネクタを嵌合させ、85 \pm 2 $^{\circ}$ Cの雰囲気中に 96時間 放置後取り出し、1~2時間 室温に放置	外観	異常なきこと
			接触抵抗	20 m Ω 以下
3-7	耐湿性	40 \pm 2 $^{\circ}$ C 90~95%に96時間放置後取出し、30分以内に測定 水滴は拭きとる	外観	異常なきこと
			接触抵抗	20 m Ω 以下
			耐電圧	1-3項満足のこと
			絶縁抵抗	100 M Ω 以上
3-8	温度サイクル	-55 \pm 3 $^{\circ}$ Cに30分、常温常湿に10~15分、105 \pm 2 $^{\circ}$ Cに30分、常温常湿に10~15分を1サイクルとし、5サイクル繰返し後	外観	異常なきこと
			接触抵抗	20 m Ω 以下
3-9	塩水噴霧	35 \pm 2 $^{\circ}$ Cにて 5 \pm 1%重量比の塩水を、48 \pm 4 時間噴霧後、常温で水洗し	外観	割れ、著しい腐食等異常なきこと
			接触抵抗	20 m Ω 以下
3-10	硫化ガス (SO ₂)	40 \pm 2 $^{\circ}$ Cにて 50 \pm 5ppmの硫化ガス中に 24時間放置後	接触抵抗	20 m Ω 以下

【4. 参考適合端子】

	貴社部品番号	モレックス製品番号	使用電線導体	使用電線被覆外径
1		1189, 1190	AWG#14~20	ϕ (1.6)~4.1
2		1380, 1381	AWG#18~24	ϕ (1.5)~3.1
3		1433, 1434	AWG#24~28	ϕ (0.8)~1.5
4		2605, 2606	—————	—————

【5. 使用温度範囲】

-40℃ ~ +105℃

【6. 外觀形状及び寸法・材質】

添付図面参照

【7. 挿入力及び抜去力】

[単位:kgf]

極数	挿入力 (最大値)			抜去力 (最小値)		
	初回	6回目	30回目	初回	6回目	30回目
3	8.0	7.0	5.5	0.9	0.6	0.6